夏

梼原学園
水産物食育学習

梼原エプロン会の皆さん

高知市中央卸売市場(株)昭栄　河野氏
県学校給食会　　岡田氏

目的　：①高知県の漁業や水産物への理解を深め、
新鮮な魚の味や美味しさを感じる。
②仲間や地域の方と協働し、マナーや関わり合う力を身に付ける。

「梼原町へは以前から来てみたい、と思っておりました、今日は念願がかないとても楽しみにやってまいりました」

・昔々の時代からの歴史の中で、土佐のカツオ漁などの水産資源がどんな役割をしてきたのか、水産資源の恩恵をどんなふうに受けて来たのか、歴史の物語を聞くように、お話してくれました。

実　演

これも大切です

試食の顔

質問も出ました

質問　1・「すごい上手ですが、どれくらいやるとそんなに上手になれますか？」
答え　「46年やっています」
質問　2・「上手になるコツはありますか？」
答え　「同じことを繰り返していると、比較的早く腕は上がります。
目的意識を持ってやると、さらに、達成感を感じることが出来ます」
（学校の先生から「勉強も一緒やね～」と感想が出ました。）

質問　3・「今の旬は何ですか？」
質問　4・「包丁は特別の物ですか？」

《刺身を作る時の**魚の向き・包丁の動かし方・盛り付け方**など教えていただきました》

実　習

皆で
「いただきます」

楽しい魚の授業にお礼を言いました
「ありがとうございました」